

令和元年度3月補正政策予算説明資料

事業名	国の令和元年度補正予算への対応		
予算区分	一般会計、港湾特別会計		
総合計画の体系	第1章～第3章、第6章	実施計画番号	—
担当課名	下記のとおり	開始年度	—

国の一般会計補正予算(第1号)の概要	(予算額)
1 災害からの復旧・復興と安全・安心の確保	2兆3,086億円
2 経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援	9,173億円
3 未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上	1兆771億円
合計	4兆3,030億円

(単位:千円)

款・会計	担当課名	事業名	事業概要	事業費
総務費	市街地開発課	安岡地区複合施設整備事業	安岡地区複合施設整備事業においてPFI導入可能性調査を実施するもの	16,000
農林水産業費	農林整備課	ため池等整備事業	県施工工事費負担金 (鍛冶屋原、酒屋ヶ迫地区：ため池整備)	3,600
		中山間地域総合整備事業	県施工工事費負担金 (豊田豊北地区：区画整理)	3,000
		農業競争力強化基盤整備事業	県施工工事費負担金 (内日東、小野朝生、後地・荒田、諏訪、新田：区画整理、暗渠排水)	18,000
	水産課	下関漁港整備事業	県施工工事費負担金 (本港 荷さばき所南棟建築、南風泊 -4.0m岸壁整備(耐震強化))	70,000
土木費	道路河川建設課	浸水対策事業	浸水等被害箇所における通水機能向上のため、後田町9号線及び長府亀の甲町1号線の道路排水路整備を行うもの	52,500
教育費	学校支援課	GIGAスクール構想推進事業 (校内通信ネットワーク整備)	小・中学校に児童・生徒1人1台端末を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークを整備するもの	886,600
	下関商業高等学校	GIGAスクール構想推進事業 (校内通信ネットワーク整備)	下関商業高等学校に生徒1人1台端末を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークを整備するもの	26,000
港湾会計	港湾局	海岸保全施設整備事業	山陽(王司)地区調査設計・堤防改良	96,000 (補正額64,100)
		国直轄事業(海岸)	山陽地区護岸改良	116,000 (補正額60,000)
合計				1,287,700

(補正額 1,199,800)

事業名	病院事業会計貸付金		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 病院費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	地域医療課	開始年度	令和元年度

◆事業の概要

豊田中央病院において、運転資金が不足していることから、地方公営企業法第18条の2に基づき、一般会計から病院事業会計へ長期貸付を行うことで資金不足の解消を図り、豊田中央病院の経営の安定化を図るもの。

(貸付の条件)

- ・貸付金額 200,000千円
- ・利率 基金繰替運用利率を適用
- ・償還方法 15年償還(5年据置)

医師確保に向けた取組や病院改革を通じて収支の改善を図り、令和5年度までに常勤医師数7名を確保することで収益的収支の黒字化を目指す。

◆事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	H30	R1	R2	最終年度
常勤医師数 (診療所を含む 4月1日)	人	5	5	6	7

◆参考情報

●地方公営企業法(長期貸付け)

第18条の2 地方公共団体は、第17条の2第1項の規定によるもののほか、一般会計又は他の特別会計から地方公営企業の特別会計に長期の貸付けをすることができる。

2 地方公営企業の特別会計は、前項の規定による長期の貸付けを受けた場合には、適正な利息を一般会計又は当該他の特別会計に支払わなければならない。

◆予算情報

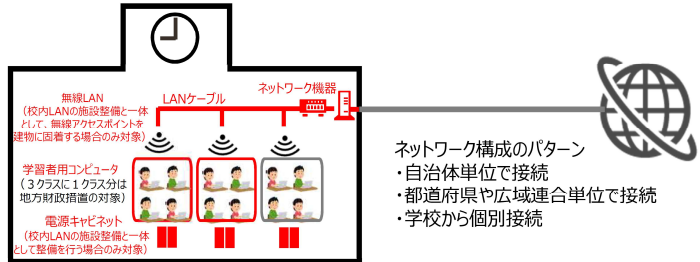
(単位：千円)

年度	H30予算	R1予算			R2予定
		補正前	補正額	計	
事業費			200,000	200,000	
主要な経費	貸付金		200,000	200,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		200,000	200,000	

事業名	GIGAスクール構想推進事業（校内通信ネットワーク整備）		
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 教育振興費 / 中学校費 教育振興費 / 高等学校費 教育振興費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	—
担当課名	学校支援課、下関商業高等学校	開始年度	令和元年度

◆事業の概要

国の令和元年度補正予算に計上された「GIGAスクール構想の実現」に向けた児童・生徒1人1台端末等を整備（高等学校は目標）するために必要となる高速大容量のネットワーク環境（校内LAN）の整備を行うもの。



◆施設の概要、計画等

■整備概要

小学校44校、中学校22校、高等学校1校における校内通信ネットワークの整備
⇒小・中学校の児童・生徒1人1台端末等の整備については、令和2年度当初予算へ計上

- ・LANケーブルは10Gbps対応（カテゴリ6A以上）
- ・ネットワーク機器は1Gbps対応（ハブやルータ、スイッチ類）
- ・コンピュータの充電・保管のための電源キャビネットを整備（高等学校は除く）

■財源

国庫補助金（補助率1/2）
学校教育施設等整備事業債（充当率100% 交付税措置率60%）

◆予算情報

（単位：千円）

年度	H30予算	R1予算			R2予定
		補正前	補正額	計	
事業費			912,600	912,600	
主要な経費	工事請負費（小学校費）		562,600	562,600	
	工事請負費（中学校費）		320,400	320,400	
	工事請負費（高等学校費）		26,000	26,000	
	事務費		3,600	3,600	
財源	国庫・県支出金		456,300	456,300	
	市債		456,300	456,300	
	その他特定財源				
	一般財源				